

～地域おこし協力隊 活動報告～

令和3年6月に美浦村地域おこし協力隊に着任された「むらかわゆうすけ えいこ村川勇介・栄子夫妻」が営む「美浦村週末カフェ」が1周年を迎えました。

村川夫妻から村民の方への感謝と活動のご報告がありましたのでご紹介いたします。



令和3年度実績紹介

大山エリアでオープンした「美浦村週末カフェ」はコロナ禍により休業期間があったにもかかわらず約5,000人の方が来店されました。

天候の良い日やイベント時には多くのキッチンカーも出店し、サイクリストやバイカー、そして地元の皆さんが来店されたほか、バスフィッシングプロとして活躍されている村川さんのもとには釣り人たちも集まり、大山エリアの週末は大いに賑わいました。

また、日頃からSNSを通じた情報発信で美浦村をPRしていただき、地域活性化に大きく貢献され議員一同深く感謝しております。

今後も、霞ヶ浦での釣りの楽しさ、美浦村の食材の良さ、食を通じての美浦村の良さを知ってもらうため、様々な企画を計画されているという事ですので、今後のご活躍をご期待し、議会としても支援してまいります。

美浦村週末カフェのQR



2代目地域おこし協力隊の着任について

本年4月に募集を行った2代目地域おこし協力隊に「かつら のりひさ桂 典久」さんが6月1日に着任し、議会に対して今後の活動予定と抱負を述べていただきましたので、ご紹介いたします。



新たに着任された「桂 典久」さんは京都市内の大学を卒業し、20年以上料理人としてご活躍された後、2代目地域おこし協力隊として本村に転入されました。

今後は「美浦村の農水産物を食材とした地域活性化を活動テーマとしながら、柔軟な地域おこし策を展開していきたい」と熱い思いを語られました。

活動内容

美浦村の農水産物の良さをアピールしながら「賑わいの場所」を創出

- 初代美浦村地域おこし協力隊が運営する週末カフェと連携し自身が考えたランチメニューなどを提供
- SNS (Twitter、フェイスブック等) で美浦村をPR

実際に美浦村議会でも美浦村の食材を使った桂さんのお弁当を食べ、議員からは「美浦村の食材が使われ素材を生かした料理でおいしい」「お品書きがどこでとれた食材かがわかり、食べて楽しかった」など好評でした。

桂さんの今後の活動が楽しみです。



通常はお弁当の受付はしていません。今回は特別にご用意いただきました。

桂 典久さん